

名古屋都市センター研究成果報告会

2012/6/13

名古屋都市センターにおける研究成果を都市センターホールにて報告しました。学術的な視点で政策提言を行う特別研究員から「名古屋市中心市街地における低未利用地の活用促進に関する研究」を、地域の身近なテーマに取り組む市民研究員から「水運物流の視点からまちの歴史を明るみにする-四間道・堀川に焦点をあてて-」を、さらに都市センター職員から9本の研究成果についてプレゼンテーションを行ったのち、質疑等を通して多くの市民とまちづくりに関する意見交換をすることができました。



まちづくりびとサロンの開催

2012/7/10,7/13

まちづくりびとや活動助成団体の皆さんが、気軽に寄れて、意見交換や情報提供できる場を設けてみては、とのお声をいただき、都市センター11階まちづくり広場のサロンを会場にして、今回試行的に開催してみました。1日目の火曜日はサロン閉店のため、飲料等を皆さんで持ち寄り、2日目の金曜日はサロン営業中のため、ワンドリンクオーダーして和やかに開催しました。参加者からは「今後もこういう機会が続けばと思います。」「情報交換と横のつながりがとれたらいいなと思います。」などのご意見をいただきました。



サロンの様子

平成24年度 まちづくり活動助成「まち“夢”工事部門」選考会

2012/7/8

皆さんが生活している身近な地域を、魅力的で住みやすい環境にするため、地域の特性や資源を活かし、「自分たちのまちを自分たちでつくる活動」に必要な設計費や工事費を助成しています。これまでに助成した団体数は延べ12団体となり、市民が主体となってまちの“夢”を描き、それを実現するための工事が行われてきました。

平成24年度の第1次選考会には、6団体から応募があり、申請書やプレゼンテーションの内容を踏まえ、まちづくり基金運用委員会で慎重に議論を重ねた結果、今年は4団体が採択されました。第1次選考を通過した4団体は、翌年2月に開催される第2次選考会に向け、地域の方を対象とした工事提案会や関係者との調整などを進めていきます。



プレゼンテーションの様子



審査する基金運用委員



採択団体発表の様子

アジアまちづくり研究会報告「シンガポールの都市政策」

2012/7/11

名古屋都市センターをプラットフォームとする、名古屋市職員有志による「アジアまちづくり研究会」が、シンガポールの都市政策について行った調査の報告会を開催しました。

「海外資本を呼びこむ都市戦略」「緑豊かなコンパクトシティ」「弱みを強みに変える水施策」と題し、経済政策と連動しながら海外資本を招き入れる戦略的な都市政策、公共交通を中心としたコンパクトかつ魅力あるまちづくり、脆弱な水基盤を抱えながらも国を挙げて水関連企業を育成する取組み等を紹介しました。



ACTIO 指定管理者制度、公共施設の管理・運営
イベント運営の総合プロデュース企業
アクティオ株式会社

URL : <http://www.actio.co.jp>

2012 SUZUKA JAPANESE GRAND PRIX Fair
三重県賢沢“松阪牛”ランチ&ディナー

29F 中国料理「花梨」
2012.9.1(土)~10.31(水)
Lunch ¥5,000 / Dinner ¥9,000

※記載料金は、税金・サービス料込。

ANA
CROWNE PLAZA
ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋

〒460-0023 名古屋市中区金山町1-1-1
www.anacrowneplaza-nagoya.jp

ご予約・お問い合わせ Tel.052-683-4111(代)



夏休み企画「だかねランド2012」

2012/7/21～8/22

夏休みの恒例になった「だかねランド」。今年ものべ1,600人を超える子どもたちが参加しました。



だかねランド2012まち

夏のだかねランド

の中心を成す「まちづくりワークショップ」は、今年で7回目を数え、「子どものための建築・まちづくり学習」としての浸透を感じさせるものになりました。都市計画WSでは、建物



都市計画WS(名古屋大学片木篤先生)

を雁行させたり、建物を勾配屋根のデザインで揃えるなど、「まち並み」がどのように見えるかを考えてまちの計画が立てられました。建築WSで作った

「だかね博物館」は、ゆるい弧を描くモダンな建物になり、細部のデザインにもこだわりが見えました。また設計の段階で、建物の形を考え



建築WS(建築家曾我部昌史先生)

る時には周囲の建物に配慮する意見が出され、サポートをしている「だかねオールスターズ」を感心させていました。

いつもは曾我部さんのWSのサポートに参加の岐阜県立森林文化アカデミーの学生たちですが、今年是小原先生と一緒に来てくだ



森林アカデミーWS(小原勝彦先生)

さいました。だかねランド2012には木造の建物が多く出現し、小原先生による「常時微動測定」の数値に子どもたち

は盛り上がり、耐震性を意識した建物になりました。

出来上がったまちを体験してもらった後半では商品を作ってお店で売ったり、役場や銀行などで働いたりするだけではありません。建物を建てて使い始めたまちを観察し、まちを見直し改善するワークショップでも活発に意見を交わしながら、最後は曳家をしてまちの見え方や使い勝手に再検討がくわえられました。また、まちの知識や建物を考えるための技術を身に付けてもらう資格試験が行われました。3年目になるこの「アーキテクチュウ試験」も人気を博していました。

今年のだかねランドもまちを素材に様々な角度から楽しく学ぶ企画となりました。

平成24年度 第1回まちづくりセミナー 「都市住宅政策の再構築に向けて」

2012/8/21

今回のまちづくりセミナーでは、住宅政策の専門家である神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授の平山洋介先生をお招きしました。

この中で、これまでの住宅政策は、経済成長局面において「中間層」、「家族」、「持家」を前提としたものでしたが、成熟社会となった今日では多様なライフコースを視野に入れた上で住宅ストックの改善・利用・流通を促進するものへと改めていく必要性があることについて、データ等を用いてわかりやすく講演いただきました。



私のお気に入りの場所

黄金陸橋

名鉄ビルディング管理株式会社
津田 光一さん



近鉄名古屋線黄金駅から名古屋駅寄りに戻った場所にある通称「黄金鉄橋」、正式名称は「黄金跨線橋」です。

近鉄名古屋線とJR関西線、あおなみ線にかかる跨線橋で、その上から眺める名古屋駅エリアの高層ビル群は近未来を彷彿とさせる一方で、その高層ビル群に吸い込まれるように行き交う列車。中村区側から跨線橋に上がるとすぐに今では珍しい転車台が見え、まるで鉄道模型を見ているかのようで、どこかレトロチックで子供の頃に帰ったかのような錯覚に陥る感じがお気に入りのポイントです。